

令和7年8月号

アルベルト・ブルトン司教帰天記念日墓参式

聖テレジア会の創立者アルベルト・ブルトン司教は、1954年(昭和29年)8月12日に帰天されました。(帰天とは、カトリック教会で信徒が死去することを意味します)毎年この日には、各施設から施設長、事務部長が集まり、皆で祈りを捧げています。本年は聖ヨゼフ病院を含め鎌倉3施設の幹部職員が集い、墓前で祈ることができました。また、聖母訪問会のシスター方もいらしていただき、暴風と言えるほどの強い風にあおられるなか、ともに祈りを捧げました。

